

# ⑦もつと!

## いがい 家以外でできること

### どこでもみんなで! 分別&リサイクル

家から出るごみのほかにも、学校や会社、工場などからもごみは出るよね。

みんなが給食で飲む牛乳のパックは、洗って、開いて、かわかしているよね。その後はリサイクル工場に運ばれて、紙としてリサイクルされているんだ。

このように、きちんと分別すればリサイクルすることができるものがあるんだ。

学校だけではなく、会社や工場の人たちも、ごみを分別してリサイクルに協力しているよ。



▲みんなの学校でも分別しているかな



▲紙パックをかわかしているよ

### まちはごみ箱?



◀ポイ捨てごみはどこへ行く?  
～海を漂うプラスチック～

みんなは外へ遊びに行ったときに食べたり飲んだりしてごみが出たら、持ち帰っているよね。ところが、まちをよく見てみると、ペットボトルや空き缶、ストロー、お菓子の袋、たばこの吸い殻など、外にすてられたままになっているごみもあるんだ。こうしたごみは、海のプラスチックごみ問題にもつながるんだよ(9ページ)。みんなの住んでいる地域では、まちをきれいにするために、ごみ拾いの活動がんばっている人たちがいるよ。みんなも住んでいる地域の清掃活動に参加してみよう。→環境事業推進委員さんのお話(12ページ)もみてみよう。

## 食べきり協力店をさがしてみよう

飲食店では食べ残しによるごみもたくさんあるんだよ。せっかくのおいしい料理を残してしまうのは、もったいないよね。

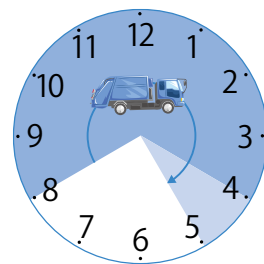
横浜市では、小盛りメニューや残った料理の持ち帰りなどの取組に協力してもらえるお店を「食べきり協力店」としているよ。全部で980店あるから、さがしてみてね。(2021年12月末現在)



▲食べきり協力店ステッカー

しゅうしゅうげんぱ  
収集現場で働く人

「焼却工場働く人」  
「災害時のごみと資源の分け方・出し方」はこちら▶  
「つなごう未来へ ヨコハマ3R夢！」サイト



収集現場で働く人にお話を聞いてみたよ！まず、1日のスケジュールを教えてください。

8時ころから収集作業に入ります。収集が終わって、16時ころに事務所へ戻り、洗車や車両整備をします。

お仕事をされていて、気をつけていることは何ですか？

せまい道路や交通量の多い道路などどんなところへも行くので、交通事故を起こさないように気をつけています。

たいへんだと思うことは何ですか？

けがや危険と隣合わせの仕事です。分別されずに出されたごみにガラスや刃物、注射器が入っていると、けがをすることがあります。それとスプレー缶や電池、特に最近は充電電池が原因で車両火災が発生することがあります。充電電池は左下の写真の回収ボックスへ入れてください。



集積場所や収集の順番はどうやって決めているんですか？

集積場所はお使いになる皆さんで相談して決定し、申し込みを受けて設置されます。順番は、収集車に積める量と予想されるごみの量から決めています。道路状況や実際のごみの量などによって変わることがあります。



災害があった場合も収集するのですか？

はい。災害時の分け方・出し方は上のQRコードも見てみてください。それから、どこかで大地震などの災害が発生すると、ごみの収集の応援に行くことがあります。「皆さんの日常を取り戻すんだ」という使命感を持って、取り組んでいます。



区役所や  
収集事務所など  
にあるよ

◀ 充電電池回収ボックス

▶ 災害派遣の様子

